

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	釜山広域市職員派遣費			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	長崎市	観光推進課	小俣	829-1314
事業期間	開始年	平成 25 年 4 月 1 日 (5 年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日)平成 29 年 4 月 1 日 (完了日)平成 30 年 3 月 31 日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	李重翰氏		同左	82-(0)51-463-3111
	(委託内容) 長崎市釜山事務所の運営を円滑に継続するために必要な関係機関、企業、学校、民間団体等との連絡調整、通訳業務、支払い事務等を委託するもの。			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	長崎市を		<ul style="list-style-type: none"> ・韓国からの観光客でにぎわうまちにする。 ・韓国の学校や民間団体との国際交流が盛んなまちにする。 ・地場産業が盛んなまちにする(市内企業が生産する特産品等の韓国市場への販路拡大)。 	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	<p>① 国際交流支援</p> <p>・韓国大学生の市内企業へのインターンシップ受入及び学校や経済団体等民間レベルの交流を支援することにより、交流人口の拡大を図り相互理解を深める。</p> <p>② 訪日観光客誘致</p> <p>一般団体ツアー、個人観光客、企業報奨旅行の誘致に加え、教育旅行の誘致に重点的に取り組むことにより、市内の学生等との交流を推進する。</p> <p>③ 市内企業の販路開拓・拡大</p> <p>B to BのみならずB to Cの情報発信を強化することにより需要を喚起し、販路拡大に結びつける。</p>			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	<p>(事業開始の背景)</p> <p>平成 14 年度からの継続した職員派遣により蓄積されたノウハウや培った人脈及び釜山広域市観光協会会長等の韓国経済界との繋がりを最大限に活かし、効率的・効果的な事業展開を図るため、引き続き職員を派遣する必要がある。</p>			

事業実績シート

(経緯・現状)

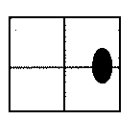
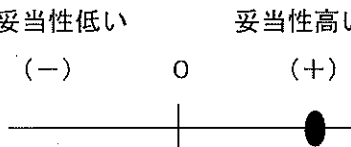
平成 14 年度より釜山広域市観光協会内に常勤の長崎市職員 1 名を派遣し、更に現地職員 1 名を配置していたのを、平成 25 年度より職員体制等を見直し、長崎市職員 1 名を必要に応じ出張するよう変更した。

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費（円）		5,390,437	5,915,852	5,224,050					
(財源内訳)	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	地方債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
	市町振興共同事業助成金	3,228,000	4,684,000	4,161,000					
	一般財源	2,162,437	1,231,852	1,063,050					
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	27年	28年	29年	
	①	韓国から長崎市への宿泊者数（延べ宿泊者数）	派遣職員の現地でのPR活動により、宿泊者数が増加すると判断されるため。		目標	80,000	100,000	100,000	
					実績	95,289	76,262	83,920	
					目標達成率（%）	119	76	84	
	②					目標			
						実績			
目標達成率（%）									

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必要性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) ・ 韓国内の市場動向及び情報をタイムリーに把握することが出来なくなる。 ・ これまで構築した韓国内での人的ネットワークが希薄になる。 ・ 現地スタッフを活用した効率的、効果的な事業展開が図れなくなる。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果（活動）指標の達成状況		(左記結果となった理由)
	<input type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標を下回った		
	(2) 成果（活動）指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地		
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
実施予定 期 日			
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)	
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない			
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難			

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容					